

教育改善 PDCA 進捗シート-12

課題名称	自己診断シートの運用
起案者	松本、小澤、伊藤

※原則として起案者が本シートを継続的に記録，学科ホームページにUPする。

課題の概要（改善すべきとする背景と目的）

3年前期までの単位取得が思わしくなく4年への進級が懸念される学生が散見されたため、自己診断シートによる単位取得状況の学生自身による確認を促し、学生の学習意欲の向上をはかる。

Phase	議論・措置の内容	議論の経過（年月 委員会 等）	次回予定
P	■3年前期までの単位取得が思わしくなく4年への進級が懸念される学生が散見されたため、自己診断シートによる単位取得状況の学生自身による確認を促し、学生の学習意欲の向上をはかることとした。	2014年10月（教室会議）	2014年3月
D	■自己診断シートを臨時で11月に提出させることとした。	2014年11月	
C	■単位取得状況が改善され、留年生をださず全員4年生に進級することができた。自己診断シートの臨時提出の効果がどこまであったのか確認できないが、以後も自己診断シートを5月、11月の2回回収・点検することとした。 ■自己診断シートの提出時期・回数について、現状の取り組みで有効に機能していることが確認できたため、今後は同様に継続することとして、WGは完了することとした。	2015年3月（小澤・松本・伊藤） 2015年11月（教室会議）	2015年4月 【WG完了】

A	■現状の取り組みを継続することとしたが、引き続きWGは継続し検討を続けることとした。	2015年4月（教室会議）	2015年10月
---	--	---------------	----------